金　井　中　だ　よ　り

令和５年１月１９日

第９号

校長　仙北屋正樹

あけまして おめでとうの言い方		
	英　語	Happy New Year （ﾊｯﾋﾟｰ ﾆｭｰ ｲﾔｰ）
	スペイン語	Feliz Ano Nuevo （ﾌｪﾘｽ　ｱﾆｮ　ﾇｴﾎﾞ）

受験に挑戦する３年生を全員で応援しよう！

新年あけましておめでとうございます。冬休みは楽しめましたか。今年の冬休みは、いつもの年よりも長い休みだったと思いますが、過ぎてしまうとあっという間だったと思います。学校も始まり、いろいろな学年行事も始まりました。特に３年生は、いよいよ受験が迫ってきています。今年の３年生は、今までの３年生よりも大変だということを１・２年生のみなさんは知っていますか？これから下級生のみなさんも体験することになるので、少し説明しますね。今年、都立高校の受験システムが大きく変わりました。都立高校の試験は、推薦試験が１月下旬、一般試験が２月下旬に行われていました。今年も同じ時期に行われますが、大きく変わったのは英語のスピーキングテストが始まったことです。このテストは、都立入試とは別に行われ、今年は令和４年１１月２７日（日）に行われました。このテスト結果は、都立入試の英語の点数に加算されることになっています。つまり、都立入試は、もう始まっているのです。もう一つ変わったのは、入学願書の提出が都立高校すべてインターネットでの提出になったことです。今までは、学校へ直接持っていって提出していましたが、その手間がはぶけたということです。「便利になったなあ」と思う人がいるかもしれませんが、インターネットになったということは、提出については自分自身が責任を持つということになります。今までは入学願書を記入してもらい、それを中学校で担任の先生が点検して書き忘れなどを見てあげることができました。でも、インターネットでの提出になるとそれができません。また、提出期日を過ぎると、パソコンですから自動的に提出できなくなってしまいます。つまり、遅れると、その時点で受験できなくなるのです。けっこう気をつかうことになりますよね。３年生は、そのような中で、現在がんばっているんですよ。絶対、全員希望校に合格してもらいたいですよね。私たちができることはただ一つ、学校内でコロナ、インフルエンザをはやらせないことです。お願いします。

まちかどギャラリーで書いてもらったコメントツリーがピロティに飾られました！

１１月１４日（月）から１２月１６日（金）まで行われた「２０２２まちかど子どもギャラリー」、みなさんは見に行きましたか？毎年行われているこの活動に、今注目が集まっています。１年生の絵手紙作品を地域の商店などに飾ってもらい、地域と金井中学校のつながりを深めようと始めた活動でしたが、「子どもたちの作品を見ると気持ちがほんわかします」などの話が地域に広がり、今では、金井小、藤の台小、大蔵小、鶴川一小、鶴川中、真光寺中、町田の丘学園が参加し、鶴川地区の大きなイベントとなっています。参加してくれるお店も６４まで増えました。ありがたいですね。あるお店の方から聞いた話ですが、本校１年生の作品を見ていた女性が、お店の方に「この絵を見ていると、とても心が穏やかになるんです。できれば売っていただけませんか。」とおっしゃったそうです。もちろんお店の方は「売ることはできないんです。」と答えたそうですが、なんともうれしい話ですよね。みなさんの書かれた誰かの作品が、人の心をいやしてあげたのです。コメントツリーは、今、市役所に飾られていますが、また学校に戻ってきます。その時、もう一度感想を見て下さいね。

１年生が職業について考えました。
～職業人の話を聞く会～

３年生が受験でがんばっている姿を見て、１年生も動き出しました。将来の職業を考えてみる授業「職業人の話を聞く会」を１月１４日（土）に行いました。この企画は、本校の看板行事で毎年行っているものです。今回のゲストは、本校でも行った移動プラネタリウムの渡邊亮介さん、ＤＶＤ制作などを行う映像プロデューサーの田原義之さん、みなさんにはおなじみの本校卒業生のオリンピアン関根花観さん、みなさんもお世話になったことがあるかもしれません、薬師台メディカルテラス（お花ぽっぽ）で医療に携わっている野口泰昭さん、毎回のようにお願いしている元劇団四季所属・ダンスフィットネス講師・振付家の丹下仁美さん、フリーアナウンサーであり「ペップトーク」の講師としても有名な宮津みどりさんの６人をお招きして、それぞれのお仕事の内容やその仕事をすることになった動機、仕事のおもしろさや苦労などを話していただきました。どのゲストも個性派ぞろいで、おもしろい話をたくさんされていました。実際に身体を動かしたり、動画を見せてもらったりと、ゲストのみなさんはそれぞれ工夫をされて生徒に説明していただきました。生徒のみなさんが、社会に出るときの参考にと行っている授業ですが、多数の方々のおかげで、年々質が向上しています。当日は、学校公開ということもあり、たくさんの保護者のみなさんも興味を持って聞かれているようでした。今後も地域の方の協力を得て、より充実させていきたいと考えております。保護者のみなさんでご協力いただける方はご連絡下さい。

２年生は高校の先生の話を聞きました。

２年生は、１月１３日（金）に高校の先生をお招きして、「高校とはどのようなところなのか」ということを中心にお話を聞きました。当日は、桜美林高校の若井一朗副校長先生と都立町田高校校長の杉本悦郎先生から、それぞれの学校の特色などを含めて説明してもらいました。桜美林高校の場合は、どうしてもイメージはそのまま桜美林大学に進む人が多いと感じますが、そうではなく、自分の進路に合わせてほかの大学を受ける人が多いそうです。これは、意外なイメージでした。また、生徒一人一人に声をかけて、常に困ったことなどがないかを聞いてあげているそうです。それは、生徒のみなさんにとってはありがたいことですよね。また、都立町田高校の場合は進学指導特別推進校の指定を受けていて、大学受験のために１年生からそのためのカリキュラムが組まれているそうです。都立大学と連携していて、大学の先生が授業することもあるようです。また、体育祭などの行事にも力を入れているとのことでした。

２年生も、今から少しずつ準備を進めていったほうがよいかもしれませんね。

３年生はマナー教室！面接の時のために！

３年生は、１月１６日（月）にマナー教室を行いました。本来は２年生で行うのですが、職場体験が中止となってしまったために、今回、入試の面接にも役立つこともあるので、今回行うことにしました。当日は、本校で毎回お願いしている廣瀬先生にあいさつの仕方などを指導していただきました。特に、頭を下げる角度などで相手が感じる印象が変わるというお話は、大人にも必要なことだと感じました。２年生の高校の先生の話でも、「入試面接の大きなポイントは、入室からの態度やあいさつが大きなウエイトをしめます。」とおっしゃっていました。本番で生かして下さいね。

お知らせとお詫び

・第７号でお知らせした表彰情報に漏れがありました。お詫び申し上げます。
町田市ソフトテニス新人大会　準優勝　Ｔ・Ｔ、Ｓ・Ｈ（２年）